

亀有地域観光拠点施設 基本設計概要

葛飾区観光課

<建物概要>

[所在地] 東京都葛飾区亀有三丁目 32 番 17 号

※案内図は 1 ページに記載

[構造] 鉄筋コンクリート+鉄骨造 5階建て

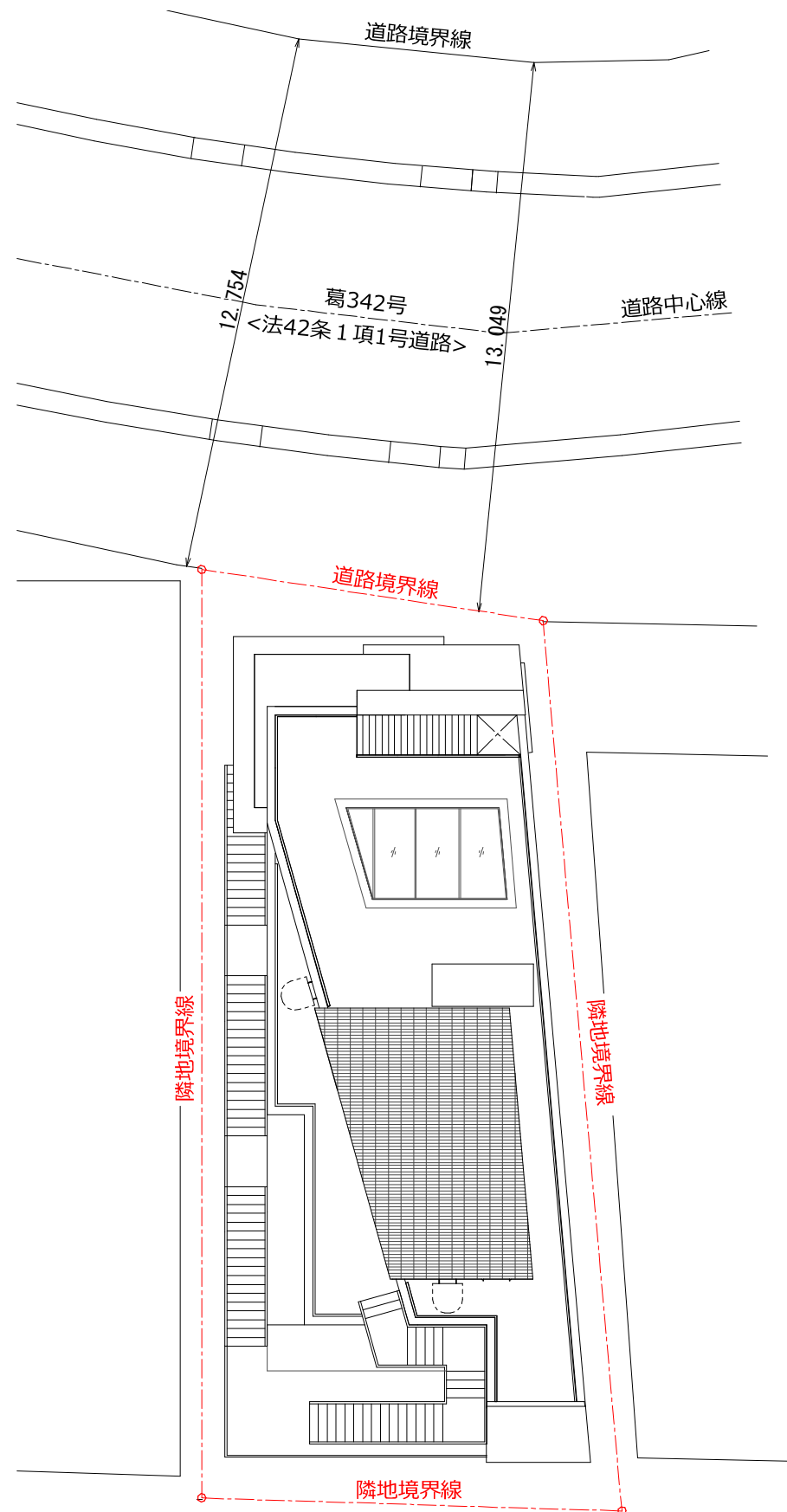
[延床面積] 540.60 m²

(参考) 諸室の構成

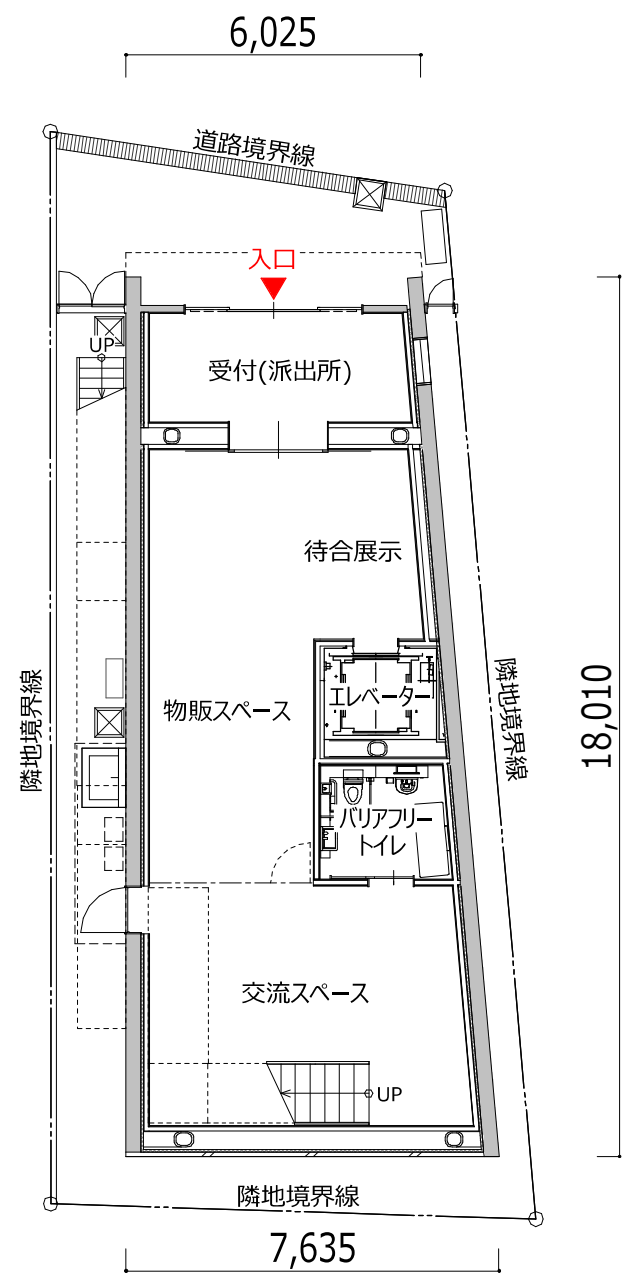
諸室等	面積 (m ²)	備考
展示	308.92	
事務室	21.09	
管理諸室	33.09	倉庫・更衣室等
共用部分	177.50	トイレ・エレベーター・階段等
延床面積	540.60	



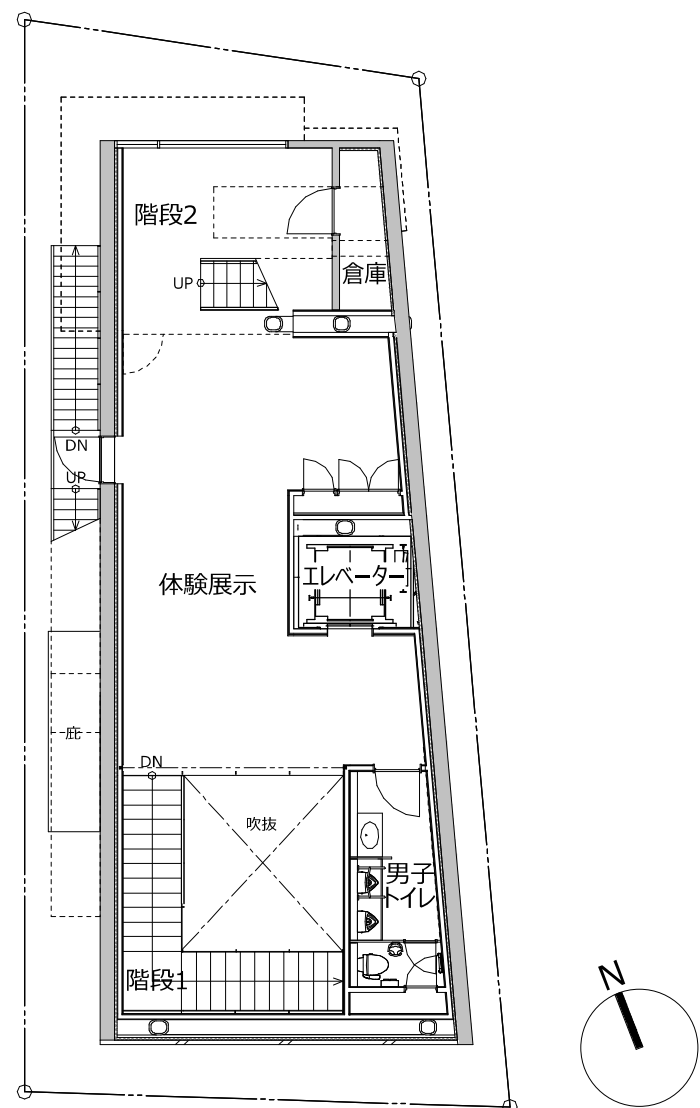
案内図



配置図



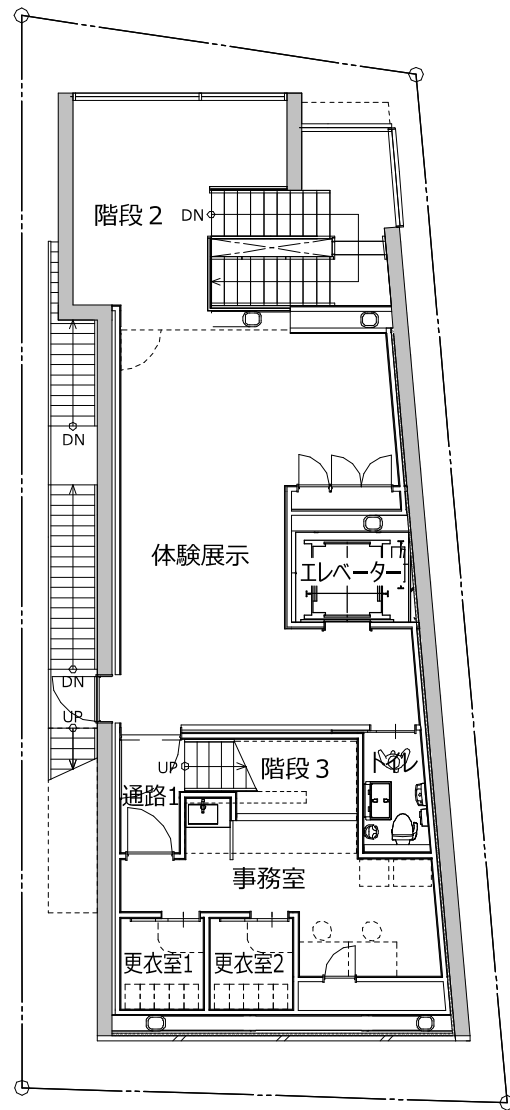
1階平面図



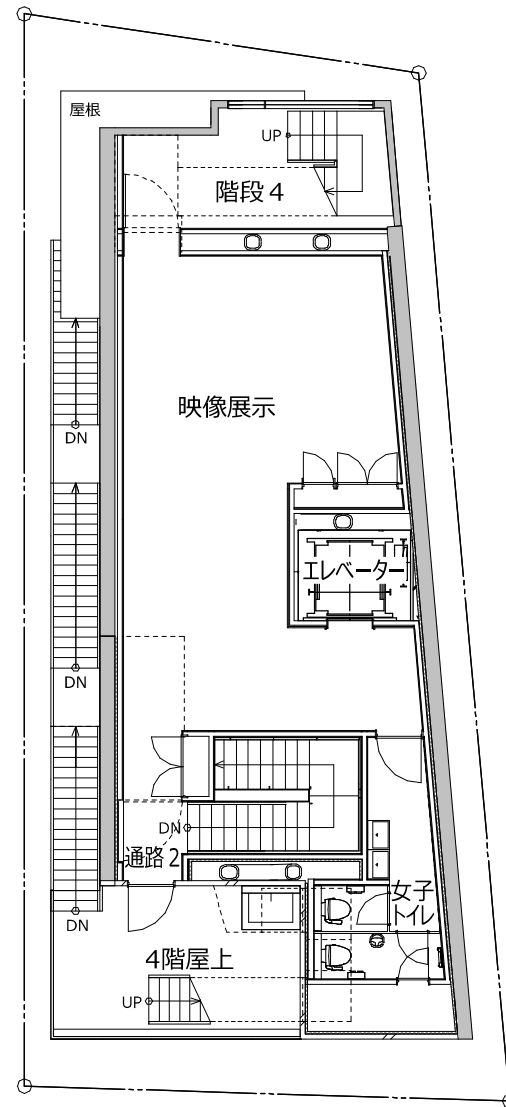
2階平面図

諸室の構成

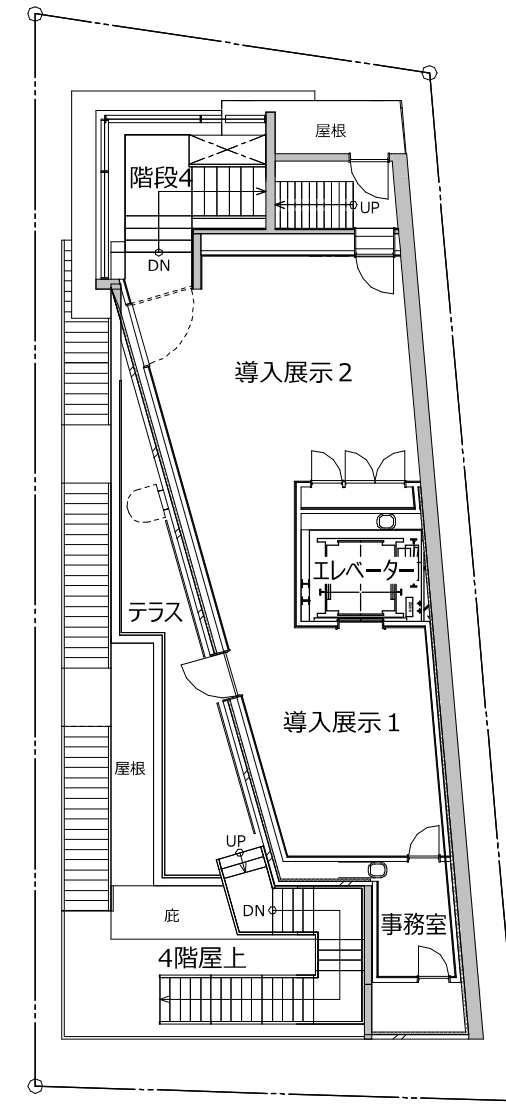
諸室等	面積 (㎡)	備考
展示	308.92	
事務室	21.09	
管理諸室	33.09	倉庫・更衣室等
共用部分	177.50	トイレ・エレベーター・階段等
延床面積	540.60	



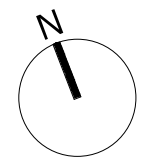
3階平面図

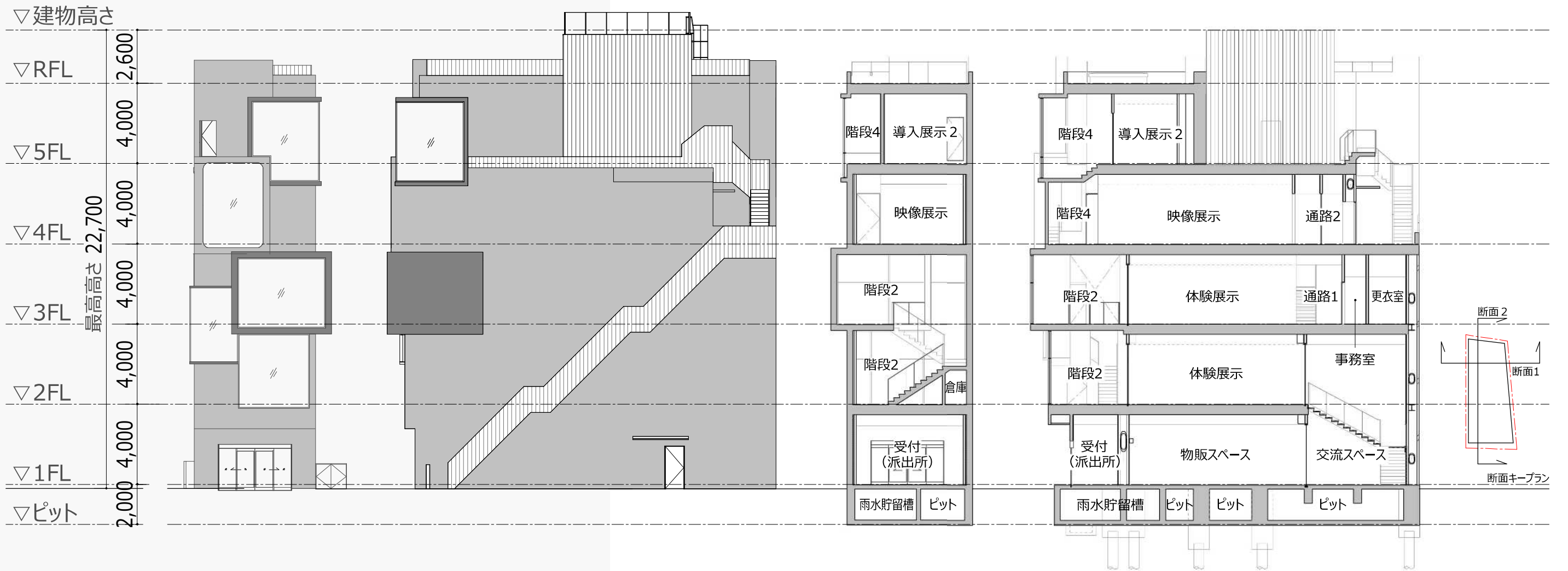


4階平面図



5階平面図





北側立面図

西側立面図

断面図1

断面図2

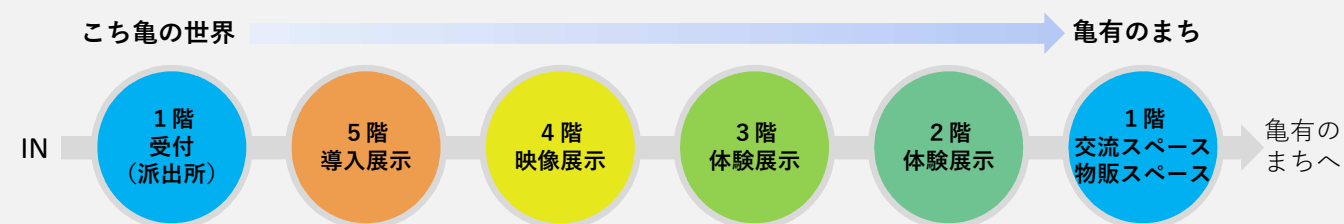


外観パース

<展示の基本的な考え方>

施設全体を一つのストーリーで繋ぎ、こち亀の施設から亀有のまちへと誘う

「こち亀」の世界観を表現しながら、「亀有のまち」とシンクロしていく展示構成とすることで、来館者が施設にとどまらず、亀有のまちに繰り出したくなる展開とします。



<ストーリー>

逃げる両津を大捜査！！

～派出所から始まる両さんの追跡ストーリー～

派出所の上に自分の記念館をつくってしまった両さん。

それに気づいた大原部長は激怒。

来館者は、大原部長からの依頼により、逃げ出した両さんを追いかけて館内を巡ります。

<展示の特色>

○こち亀の「遊び心」を取り入れた体験性

ゲーム性のある展示や、五感で楽しむ展示を展開します。

○何度でも来たいと思える、常に新鮮な体験を提供できる更新性

デジタルコンテンツなど、更新しやすい手法を活用します。

○誰もが楽しめる展示環境

こち亀の世界観を大切にしつつ、ユニバーサルデザインや多言語対応に配慮します。

<ファサード>



こち亀のマンガ世界への入り口

1階部分はこち亀に登場する見慣れた派出所ですが、上層階に目を移すと、建築外観(ファサード)がマンガのコマ割りの様になっていて、道行く人びとをこち亀のマンガ世界へと誘います。

<各階ゾーニング図>

1F



2F



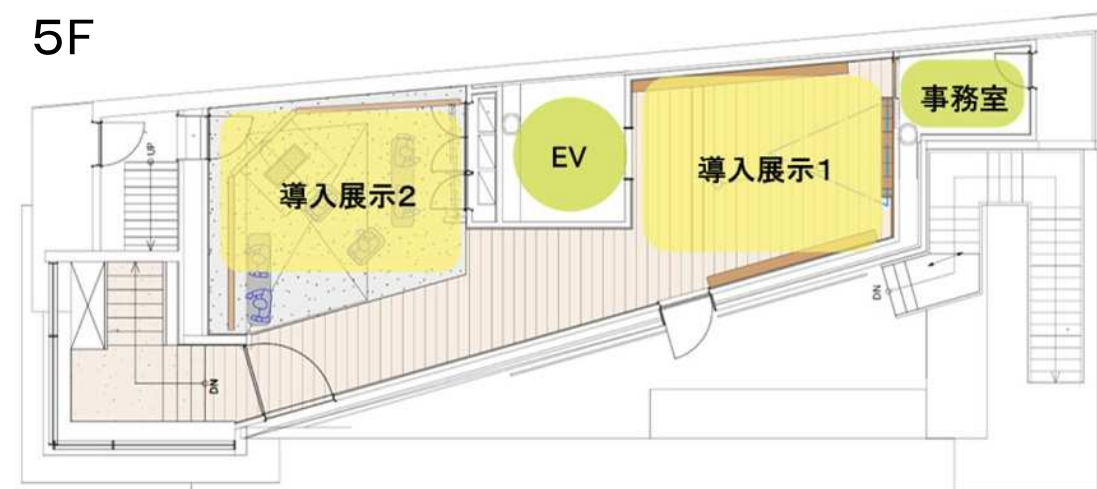
3F



4F



5F



1階(受付・エントランス)



5階



受付(派出所)



エントランスは、こち亀の舞台になっている「派出所」を再現するとともに、季節に応じた外観装飾や、テーマごとのキャラの切り出し人形を展開します。

導入展示1



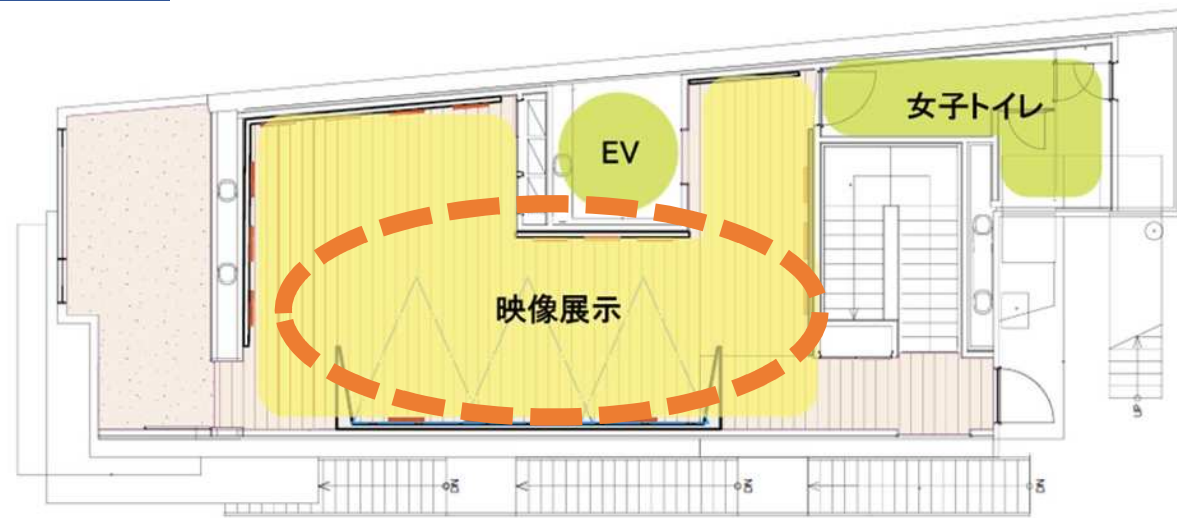
両さんやこち亀が生まれるきっかけとなったアイテムがずらりと並びます。

導入展示2



こち亀の世界を感じられる導入展示として、作品に登場する両津大明神社を再現します。

4階



3階



映像展示



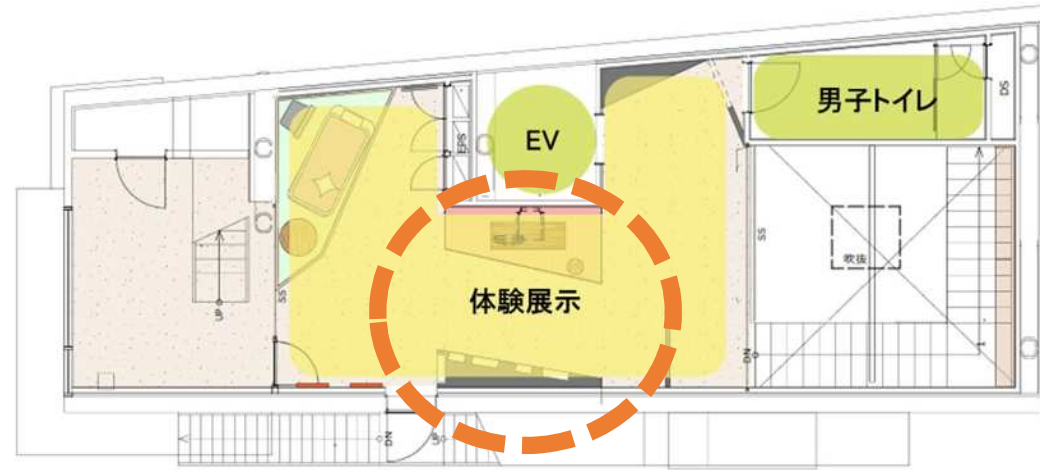
こち亀の原画(二次元)を展示するだけでなく、映像を組み合わせた次元を超えた動きのある展示空間とします。

体験展示

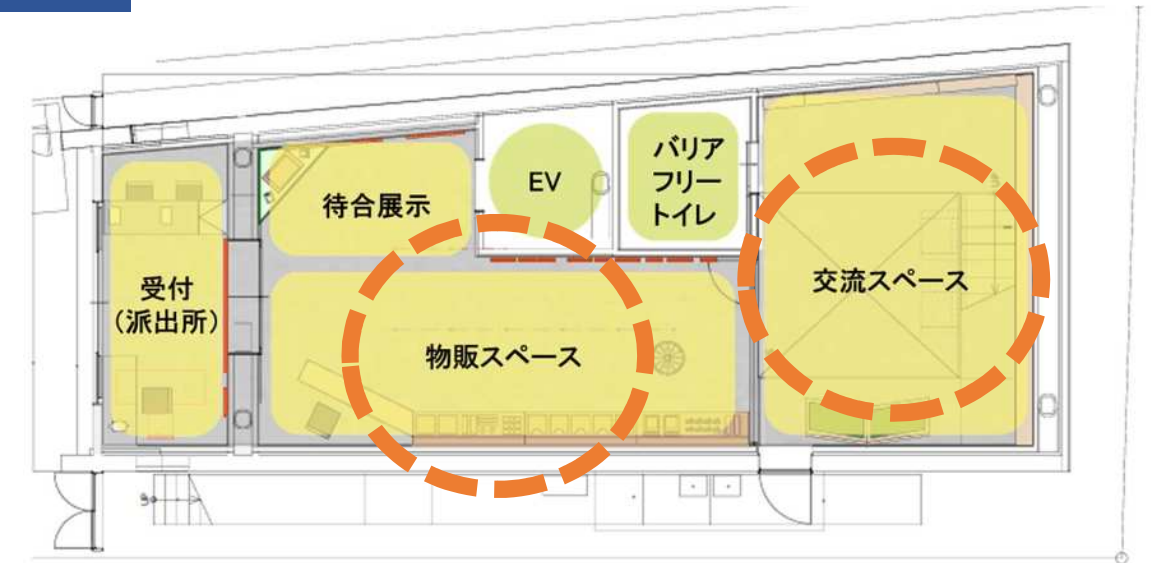


こち亀の名場面を再現します。ゲーム性のある展示やデジタルコンテンツの活用など、様々な体験展示を展開します。

2階



1階



体験展示



1フロア使用する大きな体験展示です。
物が動く、においがするなどの様々な仕掛けにより、五感で楽しみながら、両さんの気配を感じられる展示を展開します。

交流スペース



亀有のまちの魅力を発信して、まちを巡る起点となる場です。
イベント情報の発信や亀有自慢の品の展示などを展開します。

物販スペース



こち亀グッズの販売スペースです。地域産業とのコラボなど、詳細は
今後検討します。